



■特長

- 合わせ込み機能で表示値を任意設定可能
- 移動平均機能付で表示が安定
- ピーク・ボトムメモリ機能付
- DC12Vのセンサ電源内蔵
- 各種センサに対応

■形名 460C

■仕様

- 入力**：オープンコレクタ入力 (NPN)
 接点容量：DC12V 10mA
 入力周波数：0.1Hz～30kHz
 最小パルス幅：15μs以上
- 無電圧接点入力**
 接点容量：DC12V 10mA
 入力周波数：0.1Hz～30kHz
 最小パルス幅：15ms以上
- 電圧パルス入力**
 “L”=0～2.0V “H”=4.5V～30V
 入力周波数：0.1Hz～30kHz
 最小パルス幅：15μs以上
- 正弦波入力**
 100Hzまで：0.3Vp-p以上
 1kHzまで：1.5Vp-p以上
 10kHzまで：6V～30Vp-p
 入力周波数：10Hz～10kHz
- 表示**：0～99999 5行 赤色LED (文字高さ15mm)
 ゼロサプレース機能、小数点表示機能付
 オーバ表示：99999を越えると----- (点滅表示)
 信号表示：信号入力時に点灯
 表示選択：現在値、ピークメモリ値、ボトムメモリ値の内、どれか一つを選択表示します。
 ピークメモリ値表示の時 PM点灯
 ボトムメモリ値表示の時 BM点灯

- 表示周期：約1秒
 センサ電源：DC12V±5% 100mA
 精度：±0.01% ±1digit (23℃±5℃)
 測定方式：周期演算方式
 供給電源：AC100V～220V 50/60Hz
 電源電圧許容範囲：AC90V～250V
 消費電力：AC100V時 約7VA
 : AC200V時 約9VA
 動作周囲温度：0～50℃
 保存温度：-20～70℃
 ノイズ除去率：電源ライン混入ノイズ 1000V
 絶縁抵抗：DC500V 100MΩ以上
 耐電圧：入力端子/外箱間 AC1500V 1分間
 実装方法：専用取付金具でパネル裏面より締め付け
 質量：約300g

■標準機能

スケール機能：入力周波数とパラメータで任意の表示値にスケールができます。

$$\text{表示値} = f \times 60 \times \alpha$$

f：入力周波数 (Hz)

α：設定係数 (パラメータ)

設定範囲 $1 \times 10^{-9} \sim 16666 \times 10^0$

例) 入力周波数 60Hz の時に 3600rpm と表示する場合は、計算式より $\alpha = 1 \times 10^0$ となります。

合わせ込み機能：表示値を任意の回転数や速度に設定することができます。

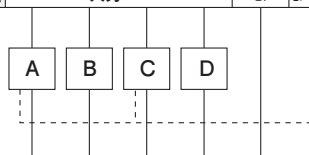
オート0時間設定機能：最後のパルス入力から表示が0になるまでの時間を設定できます。
 設定範囲 1～10秒 (1秒刻み)

移動平均機能：入力が不安定な時に表示のちらつきを抑える機能です。
 移動平均回数は2、3、4、16回から選択できます。

ピーク・ボトムメモリ機能：ピークメモリ…最大値を記憶します。
 ボトムメモリ…最小値を記憶します。
 電源ON時にピーク・ボトム値の計測を開始し、電源OFF時にリセットします。

■端子配列図

端子名	OC	RY	RE	MG	OV	+12V	NC	P2(+)	P1(-)
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
機能	入力				コモン	センサ電源	NC	電源	



- A オープンコレクタ入力 (NPN)
 B 無電圧接点入力 (スイッチ、リレー)
 C 電圧パルス入力 (ロータリーエンコーダ、歯車センサ、近接センサ)
 D 正弦波入力 (マグネチックセンサ)

※A、B、C、D何れかのセンサでご使用下さい。同時入力はできません。

■外形図

